化学物質等安全データシート（MSDS）

LBS010

電気泳動用バッファー

Version 002
改訂日 2012年01月20日

1. 化学物質等及び会社情報

「ホウ酸」は製品組成に混合された含有製品として供給

製品情報

【含有製品の名称】 電気泳動用バッファー

製品番号	製　品　名　　（製品現物は英文表記）
50839	5X TBE BUFFER - 4 L
50835	5X TBE BUFFER - 10 L
50836	5X TBE BUFFER - 20 L
50843	10X TBE BUFFER - 1 L
50840	10X TBE BUFFER - 4 L
50837	10X TBE BUFFER - 10 L
50838	10X TBE BUFFER - 20 L

会社情報

会社名 ： ロンザジャパン株式会社　バイオサイエンス事業部
住所 ： 〒104-6591
東京都中央区明石町8-1　聖路加タワー
電話番号 ： 03-6264-0660
FAX番号 ： 03-6264-0601

2. 危険有害性の要約

「ホウ酸」として

GHS分類区分

健康に対する有害性

急性毒性（経口） ： 区分５
皮膚腐食性及び皮膚刺激性 ： 区分２
眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性 ： 区分２A-２B
生殖毒性 ： 区分１B
特定標的臓器毒性（単回暴露） ： 区分３（神経系、消化管）
特定標的臓器毒性（反復暴露） ： 区分１（腎臓）

GHSラベル要素

絵表示又はシンボル ：

感嘆符

健康有害性

注意喚起語		：	危険
危険有害性情報		：	飲み込むと有害のおそれ 皮膚刺激 強い眼刺激 生殖能又は胎児への悪影響のおそれ 消化管、神経系の障害 呼吸器への刺激のおそれ 長期又は反復ばく露による腎臓の障害
注意書き	安全対策	：	使用前に取扱説明書を入手すること。 すべての安全注意を読み理解するまで取扱わないこと。 この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。 屋外又は換気の良い区域でのみ使用すること。 適切な保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面を着用すること。 適切な個人用保護具を使用すること。 粉じん、ヒューム、蒸気、スプレーを吸入しないこと。 取扱い後はよく手を洗うこと。
	応急措置	：	飲み込んだ場合、気分が悪い時は、医師に連絡すること。 皮膚に付着した場合、多量の水と石鹸で洗うこと。 皮膚に付着した場合、皮膚刺激が生じた場合、医師の診断、手当てを求めること。 皮膚に付着した場合、汚染された衣類を脱ぐこと。 汚染された衣類を再使用する前に洗濯すること。 吸入した場合、被災者を新鮮な空気のある場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。 吸入した場合、気分が悪い時は、医師に連絡すること。 眼に入った場合、水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 眼に入った場合、眼の刺激が持続する場合は医師の診断、手当てを受けること。 ばく露又はその懸念がある場合、医師の診断、手当てを受けること。 ばく露した場合、医師に連絡すること。 気分が悪い時は、医師の診断、手当てを受けること。
	保管	：	容器を密閉して換気の良い場所で保管すること。 施錠して保管すること。
	廃棄	：	内容物、容器は許可を受けた専門の産業廃棄物処理業者に処理を委託する。

3. 組成及び成分情報

【含有する化学物質の名称】 ホウ酸
【含　有　率】 下表に示すとおり

含有率 [w/v%]	含有製品の製品コード	製品数
2.75	50835, 50836, 50839	3
5.50	50837, 50838, 50840, 50843	4

単一の化学物質 / 混合物 ： 混合物 （表中７製品）

危険有害成分

成分	化学式	官報公示整理番号	CAS番号	EINECS No.
ホウ酸	BH_3O_3 (61.831)	化審法 (1)-63	10043-35-3	233-139-2

4. 応急措置

吸入した場合 ： 被災者を新鮮な空気のある場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
気分が悪い時は、医師の診断、手当てを受けること。

皮膚に付着した場合 ： 被災者を新鮮な空気のある場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
気分が悪い時は、医師の診断、手当てを受けること。

眼に入った場合 ： 水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
眼の刺激が持続する場合は、医師の診断、手当てを受けること。

飲み込んだ場合 ： 口をすすぎ、 気分が悪い時は、医師に連絡すること。

5. 火災時の措置

消火剤 ： 水噴霧、泡消火剤、粉末消火剤、炭酸ガス、乾燥砂類

使ってはならない消火剤 ： 棒状放水

特有の危険有害性 ： 火災によって刺激性、腐食性及び/又は毒性のガスを発生するおそれがある。

特有の消火方法 ： 危険でなければ火災区域から容器を移動する。
消火後も、大量の水を用いて十分に容器を冷却する。

消火を行う者の保護 ： 適切な空気呼吸器、防護服（耐熱性）を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置	：	作業者は適切な保護具を着用し、眼、皮膚への接触や吸入を避ける。 密閉された場所に立入る前に換気する。
環境に対する注意事項	：	環境中に放出してはならない。
回収・中和	：	漏洩物を掃き集めて密閉できる空容器に回収し、後で廃棄処理する。
封じ込め及び浄化の方法・機材	：	水で湿らせ、空気中のダストを減らし分散を防ぐ。
二次災害の防止策	：	プラスチックシートで覆いをし、散乱を防ぐ。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策	：	情報なし
局所排気・全体換気	：	情報なし
安全取扱い注意事項	：	有害。眼を刺激する。皮膚を刺激する。あらゆる接触を避ける。粉塵または蒸気の吸入を避ける。局所排気を必要とする。
接触回避	：	情報なし

保管

技術的対策	：	情報なし
混触禁止物質	：	情報なし
保管条件	：	情報なし
容器包装材料	：	情報なし

8. 暴露防止及び保護措置

許容濃度

未設定

設備対策 ： -

保護具

呼吸器の保護具	： 適切な呼吸器保護具を着用すること。
手の保護具	： 適切な保護手袋を着用すること。
眼の保護具	： 適切な目の保護具を着用すること。
皮膚及び身体の保護具	： 適切な保護衣を着用すること。
衛生対策	： 取り扱い後はよくて手をあらうこと。

9. 物理的及び化学的性質

物理的状態

形状	： 液体
色	： 無色
臭い	： 無し

安全性データ

pH	： 情報なし
沸点	： 情報なし
融点	： 情報なし
引火点	： 情報なし
発火点	： 情報なし
爆発性	： 情報なし
蒸気圧	： 情報なし
比重（密度）	： 情報なし
溶解度（水、溶剤など）	： 情報なし
分子量	： BH_3O_3 ：61.831

10. 安定性及び反応性

安定性	：	情報なし
反応性	：	情報なし
危険有害反応可能性	：	情報なし
避けるべき条件	：	情報なし
混触危険物質	：	情報なし
危険有害な分解生成物	：	情報なし

11. 有害性情報

急性毒性（経口）	：	マウス	LD_{50}	3,450mg/kg
		ラット	LD_{50}	2,660mg/kg
		ラビット	LDLo	4g/kg
		モルモット	LDLo	1g/kg
		イヌ	LDLo	1,780mg/kg
		ヒト（女性）	LDLo	200mg/kg
急性毒性（経皮）	：	ヒト（男性）	LDLo	2,430mg/kg
		ヒト（子供）	LDLo	1,500mg/kg
急性毒性（吸入）	：	ラット	LCLO	28mg/m^3/4H
皮膚腐食性及び皮膚刺激性	：	情報なし		
眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性	：	情報なし		
呼吸器感作性	：	情報なし		
皮膚感作性	：	情報なし		
生殖細胞変異原性	：	情報なし		
発がん性	：	情報なし		
生殖毒性	：	情報なし		
特定標的臓器毒性（単回暴露）	：	情報なし		
特定標的臓器毒性（反復暴露）	：	情報なし		
吸引性呼吸器有害性	：	情報なし		

12. 環境影響情報

生態毒性	：	情報なし
残留性・分解性	：	情報なし
生体蓄積性	：	情報なし
土壌中の移動性	：	情報なし
オゾン層への有害性	：	情報なし

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物	：	環境に廃棄してはならない。全ての法規制に準拠して廃棄する。
汚染容器及び包装	：	許可を受けた専門の産業廃棄物処理業者に処理を委託する。

14. 輸送上の注意

国際規格

海上規制情報	：	該当なし
航空規制情報	：	該当なし
国連番号	：	該当なし
特別安全対策	：	運搬に際しては容器に漏れの無いことを確かめ、転倒、落下、損傷しないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。

15. 適用法令

毒物及び劇物取締法	：	該当しない
労働安全衛生法	：	該当しない
化学物質管理促進法	：	施行令第1条別表第1第304号(ほう素及びその化合物､1質量%(ほう素として)以上を含有する製品)第1種指定化学物質(PRTR･MSDS)

16. その他の情報

【作成年月日、改訂情報】

作成年月日	：	2011年02月28日
改　訂　日	：	2012年01月20日

記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しておりますが、含有量、物理化学的性質、危険・有害性等に関しては、いかなる保証をなすものではありません。
また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものなので、特殊な取扱いの場合には、用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用下さい。